

事業計画書（実績書）

令和3年3月16日

団体名 京都産業大学

<p>事業の目的 (何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。)</p>	<p>京都産業大学の教員及び学生が綾部市をフィールドにして、事業者、地域住民、行政、市民活動団体等と関係を構築し、連携、協働しながら、学生の視点で市の活性化につながる提案等を行う。</p>
<p>事業の名称</p>	<p>京都産業大学むすびわざプロジェクト in あやべ</p>
<p>事業費 (市補助金)</p>	<p>1,445,409円 (172,000円)</p>
<p>補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。)</p>	<p>当該事業の実施に係る移動経費、印刷経費など</p>
<p>事業の実施期日</p>	<p>令和2年9月21日～令和3年3月12日</p>
<p>事業の実施場所</p>	<p>綾部市内及びオンライン</p>
<p>事業の概要 (事業の実施方法、内容について記入してください。)</p>	<p>【滋野浩毅ゼミ（地域との協働によるコトおこしの実践）】 集落における活動や観光振興に係るイベント、また移住者を中心とした取り組みへの参画を通して、関係づくりや課題設定を行った。前年度までの活動を含め、研究成果としてまとめ、発表した。</p> <p>【寺崎友芳ゼミ（人口減少へのチャレンジ）】 若者のUターン就職に関する意識調査及びリモートワークに関する意識調査を取り、綾部市内のフィールドワークを通じて人口減少対策について提案を行った。</p> <p>【松本和明ゼミ（綾部市域の活性化に向けてのプランの提案）】 綾部市役所にヒアリングを行い、産業と地域のつながり、歴史を調査し、地域の魅力発見及び地域活性化につながるプランの提案を行った。 2月8日(月)に、3ゼミ合同でオンラインによる活動報告会を行った。報告会は担当教員のミニ講座や綾部市及びオンラインで活動を行ってきたゼミ学生の発表を行い約100名が参加した。</p>

補助金の効果（成果）  
（計画書では期待できる効果を、実績では得られた成果を記入してください。）

- ・様々な活動・提案を通じた、綾部市の関係人口及びU・I・Jターン者の増加並びに綾部市の活性化や魅力の情報発信等への寄与
- ・「若者・よそ者」視点による綾部市での絆作りや地場企業の認知度向上
- ・大学の地域活動の認知向上
- ・地域課題に対する学生の課題解決力、提案力の向上

様式第4号（第3条及び第7条関係）

収支予算書（計算書）

令和3年3月16日  
 団体名 京都産業大学  
 （単位：円）

収入の部	区 分	予 算 額	収入済額	明 細
	綾部市補助金	172,000	172,000	
	京都府補助金	172,000	172,000	
	自己負担	1,101,409	1,101,409	
	合 計	1,445,409	1,445,409	
支出の部	区 分	予 算 額	支出済額	明 細
	移動経費	168,630	168,630	車両借上、交通費など
	諸経費	299,766	299,766	資料代、成果物冊子等印刷代、 成果物送料、消耗品代など
	その他	10,558	10,558	学生保険代
	人件費	966,455	966,455	職員3人
合 計	1,445,409	1,445,409		
差 引		0	0	